

オッフェンバック作曲

天国と地獄

全4幕/日本語上演・日本語字幕付

指揮：大川修司 (びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者)

台本・演出：岩田達宗

訳詞：宮本益光

美術：西川成美

照明：原中治美

衣裳：下斗米大輔

音響：小野隆浩 (びわ湖ホール)

舞台監督：山中 舞

出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル

21日(木)・23日(土) 22日(金)・24日(日)

オルフェ	有本康人	福西 仁
ユリディス	山岸裕梨	高田瑞希
字幕	藤居知佳子	山内由香
プルトン/アリステ	奥本凱哉	谷口耕平
ジュピター	市川敏雅	大野光星
キューピッド	森 季子*	森 千夏*
ダイアナ	佐々木真衣	藤村江李奈*
ヴィーナス	船越亜弥*	小林あすき*
マルス	西田昂平	林 隆史*
メルキュール	迎 肇聡*	平 欣史
ジュノン	黒田恵美*	栗原未和*
ハンス・スティックス	島影聖人*	古屋彰久*

*びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
*客演

合唱：「天国と地獄」合唱団
管弦楽：大阪交響楽団

上演前(14:00~)にオペラのこと
がよくわかるお話があります
(全日程)

2023年 12月21日(木)・22日(金)・23日(土)・24日(日)

全日14:00開演 (13:30開場/17:15終演予定)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

料金 一般5,500(4,950)円 青少年(24歳以下)2,200円 シアターメイツ1,100円【全席指定・税込】

※()内は友の会会員料金。びわ湖ホールのみ取り扱い。 ※シアターメイツ入会については裏面をご覧ください

チケット発売日 一般発売/9月24日(日) 10:00~ 友の会優先発売/9月22日(金) 10:00~ <ネットチケット・電話受付のみ>

チケット取り扱い びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 <https://www.biwako-hall.or.jp/>
お問い合わせ (10:00~19:00 火曜日休館、休日の場合は翌日。)

第53回芸術文化祭参加事業

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 助成：一般財団法人地域創造、公益財団法人平和堂財団 後援：滋賀県教育委員会、エフエム滋賀

びわ湖ホール オペラへの招待

オッフェンバック作曲

天国と地獄

<びわ湖ホール オペラへの招待>は、オペラ鑑賞が初めての方から大好きな方、子どもから大人まで、どなたでも本格的なオペラをお楽しみいただけるシリーズです。オッフェンバック作曲の『天国と地獄』は、上流階級の娯楽とされていたオペラよりも幅広い人々が楽しめるよう作られた、コミカルな内容のオペレッタで、「オペラの入口」としてもぴったりです。夫婦愛を謳ったグルック作曲のオペラ『オルフェオとエウリディーチェ』をおもしろおかしくパロディ化したこの作品では、主人公の夫婦が不仲であったり、ギリシャ神話の神々が天国でパーティやストライキを起こしたりします。そんなドタバタ騒ぎは、現代に至るまで市民社会が抱え続ける産業や経済の発展の裏にある、貧富の差や風俗の乱れを皮肉と笑いたっぷりに風刺しています。

指揮はびわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者の大川修司、演出は日本のオペラ界で大活躍の岩田達宗、キャストはびわ湖ホール声楽アンサンブル、そして合唱には、一般公募の『天国と地獄』合唱団も参加して、親しみやすく愉快なメロディをお贈りします。運動会といえば誰もが知るあのメロディーもお楽しみに。

大川修司 (指揮) Okawa Shuji



国立音楽大学卒業。滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、日生劇場、東京二期会、新国立劇場、兵庫県立芸術文化センター、愛知県立芸術文化センターなどでオペラの音楽スタッフ、合唱指揮を務める。びわ湖ホールではオペラ『泣いた赤鬼』、オペラへの招待『ラインの黄金』、近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2018 野外オペラ『ディドとエネアス』や声楽アンサンブル定期公演、学校巡回 公演のほか、様々な公演の指揮を務めている。また、2015年よりアクロス福岡主催公演で「こどものためのオペラ」を指揮。1999年から2011年まで劇団四季公演『ライオンキング』を指揮するなど幅広く活動している。

2018年よりびわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者。

岩田達宗 (演出) Iwata Tatsuji



東京外国語大学フランス語学科卒業。栗山昌良氏に演出助手として師事。1996年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞し、1998年より2年間ヨーロッパ各地で研鑽を積み。帰国後、日生劇場、新国立劇場、びわ湖ホール、藤原歌劇団、日本オペラ協会、コレギウム・ムジクムなど各地のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。2003年に堺シテオペラでのブッチーニ『三部作』、2005年いずみホールでのプーランク『カルメル会修道女の対話』は、同年の音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。同じく堺シテオペラ『三部作』と愛知万博開催記念オペラ 新実徳英『白鳥』で佐川吉男賞を受賞。2006年自身がオペラ演出家として初めてとなる音楽クリティック・クラブ賞を受賞。

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra



1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真都(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ (<http://sym.jp>) (2022年4月現在)

びわ湖ホール声楽アンサンブル BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修: 阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督)

名誉指揮者: 田中 信昭 桂冠指揮者: 本山 秀毅 指揮者: 大川 修司



日本初の公共ホール専属声楽家集団。「声楽アンサンブル」とはドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。ソリストとしての高水準な実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得るバランスのとれた声楽家により構成されている。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とする一方、音楽の普及活動も積極的に行っている。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とする一方、音楽の普及活動も積極的に行っている。過去在籍したメンバーは総勢70名を超え、活動期間を終了したものは「ソロ登録メンバー」として、多数のコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2013年第26回大津市文化賞、17年第42回滋賀県文化賞受賞。

2023年12月21日(木)・22日(金)・23日(土)・24日(日)
全日14:00開演 (13:30開場 17:15終演予定) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

料金 一般5,500(4,950)円 青少年(24歳以下)2,200円
シアターメイツ1,100円[全席指定・税込]

※()内は友の会会員料金 ※シアターメイツについては右欄をご覧ください

《チケット取り扱い》

■びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

(10:00~19:00 火曜日休館、休日の場合は翌日。)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード239-359)

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード55550)

■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (座席選択サービスあり)

SNSでも最新情報が
確認できます。
びわ湖ホール 検索

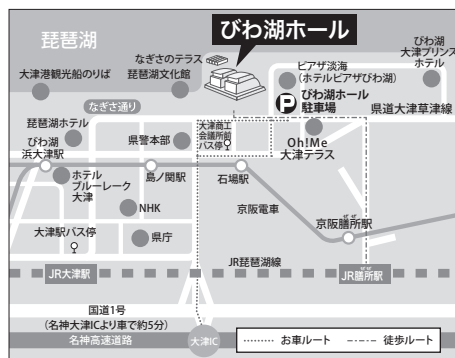
シアターメイツ会員募集 (入会金・年会費 無料)

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象
公演を青少年料金の約半額でご覧いただけます。
詳しくはびわ湖ホールチケットセンターTEL.077-523-7136まで



【注意事項】

※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がありますので予めご了承ください。※6歳以上入場可。託児サービス(有料・要申込)がございます。詳しくは下記をご覧ください。※友の会料金のチケットはびわ湖ホールでのみ取扱い。シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンター電話受付・窓口販売のみの取扱い。※友の会優先発売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリンググループを使用した音声をお楽しみいただけます。※発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

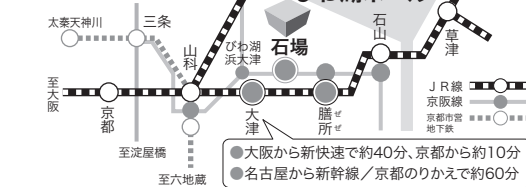
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス湖岸線約5分(大津大商会議所前下車。徒歩約4分)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場の案内》

有料849円/24時間営業

料金:4時間まで毎時210円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



託児サービスのご案内

- 対象/1歳以上、5歳以下
- 料金/お子様一人につき、1,000円
- 開設時間/13:30~公演終了後30分まで
- 申込方法/12月14日(木)までにびわ湖ホールチケットセンターTEL.077-523-7136(10:00~19:00)にお申込みください。

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>